

2021（令和3）年度  
事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会は、福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、必要なサービスを提供することを目的として、平成17年度に開設しました。

開設16年を迎えた令和3年度は、昨年度に比べ新型コロナウイルス感染症への心備えや対応方法に関し理解が深まり、疑い案件が発生した際も落ち着いて対応出来、対応力は随分と高まったと思っております。今後もクラスターの発生等、感染者が出ないよう感染症対策を万全にし、入居者様へ接していきたいと思っております。

施設経営に関しましては特定施設において退居が続き入居率が下がり収入面で打撃となっております。待機者は45名いますがコロナ禍の影響もあるのか動きが悪く全ての方が入居を見送られ空室が続いております。他方からの入居相談あっても生活保護の方であったり、医療行為が必要な方であったりとビハーラで対応が出来ないばかりでした。空室のままですと収入に対し影響が大きいので、入居者紹介業者の利用も視野に入れております。

介護の現場では、人材不足が慢性的に問題になっていますが、当施設におきましても慢性的に人手不足感が強く、応募自体が少ない・新規採用しても長続きしない等充足が十分でなく、特にシフト組みの際夜勤者の配置に苦慮している状況です。引き続き応募活動を強化し介護スタッフの安定化を図りたいと思っております。

年度終盤にはロシアによるウクライナ侵攻による影響で燃料費や食材費の値上がりが顕著になっており給食費が増加傾向にあります。業者の見直し等経費削減に繋がる対応を今後も続けていきたいと思っております。

2.入居状況

①入居数統計（3/31現在）

1) 階別入居者数

25/26名（96%）

特定		3階	4階	5階	6階	計
入居者数		7	6	5	7	25
男女比	男	0	1	0	1	2
	女	7	5	5	6	23

31/32名（97%）

ケアハウス		7階	8階	9階	10階	計
入居者数		8	8	8	7	31
男女比	男	0	1	2	2	5
	女	8	7	6	5	26

2) 年齢別（歳）

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
男性	0	0	2	0	0	4	1	7
女性	0	0	2	5	7	17	19	50
計	0	0	4	5	7	21	20	57

	最低年齢	最高年齢
男性	73	94
女性	70	109

②月別入居者数（各月初 統計）

	特定		ケアハウス	
	入居者数（人）	入居率（%）	入居者数（人）	入居率（%）
4月	26	100	32	100
5月	26	100	32	100
6月	26	100	32	100
7月	26	100	31	96
8月	25	96	31	96
9月	26	100	31	96
10月	25	96	32	100
11月	24	92	32	100
12月	23	88	32	100
1月	23	88	31	96
2月	23	88	32	100
3月	23	88	32	100
平均	24.6	94.8	31.6	98.9

③介護サービス利用状況（3/1 現在）

1) ケアハウス入居者の要介護度

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
対象者数(人)	30	1	0	0	0	1	0	0	32
入居者比(%)	94	3	0	0	0	3	0	0	100

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	1	3	5	5	2	5	2	23
入居者比(%)	4	12	22	22	9	22	9	100

3) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	18
訪問介護	12
デイサービス	9
デイケア	2
福祉用具レンタル	5
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	46

④事務費階層別（3/1現在）

	事務費	人数(人)ケ	事務費	人数(人)特定
1'	7,000円	0	7,000円	0
1	10,000円	13	10,000円	13
2	13,000円	0	13,000円	3
3	16,000円	1	16,000円	0
4	19,000円	3	19,000円	0
5	22,000円	0	22,000円	0
6	25,000円	1	25,000円	0
7	30,000円	3	30,000円	3
8	35,000円	2	34,900円	5
9	40,000円	1	〃	0
10	45,000円	3	〃	0
11	50,000円	0	〃	0
12	57,000円	0	〃	0
13	64,000円	1	〃	0
14	64,300円	4	〃	0
合計		32		24

### 3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

- ・ 衛生・清潔

職員により、食堂・浴室・共用トイレやロビー等共用部分の清掃を行うようにしている。厨房や食堂は業者による害虫駆除、厨房機器の保守点検を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回、高濃度洗浄は 1 カ月に 1 回行っている。残留塩素の測定をし、塩素濃度を一定に保つようにしている。又、年 1 回業者によるポンプや循環器の点検作業を行っている。

新型コロナウイルスが継続しており感染防止の観点から施設内への立ち入りの制限や、マスクの着用・手指消毒・手洗い・うがいの徹底を促し、館内消毒も職員で手分けして行い、感染防止に徹した。感染防止策が奏功しクラスターは発生していない。

- ・ 点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24 時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができています。

建物の点検につきましても特定建築物等に指定されておりますので定期報告書を年に一回福岡市へ提出しております。

②入居者の体調・精神面の変化が以前に比べ著しく、健康で安全な生活をして頂ける様、さらに気配り目配りを強化している。

ケアハウス入居者は、体力面の低下が顕著になってきている為、食事時の食堂での見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺い、必要に応じ、居室への訪問・巡回、話の傾聴等を強化している。

特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮し、本人が希望されない場合は入浴を強要せず本人の希望に添うようにしている。又、歯科医による往診があり、歯科衛生士による口腔衛生管理に努めている。

介護職員は状態が日々変化する入居者と深くかわり、看護職員、機能訓練指導員との協力体制のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めている。

その他、訪問医による往診時に必要な情報を提供し、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

- ・ 栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持・増進の支援、生活の質の向上に繋がるよう心がけている。

- ・ 献立作成

献立は季節の食材、旬の食材を用いている。

行事食は、普段の食事には使わない特別な食材を取り入れることもあり、手作りのメッセージカードをつけている。

また、調理者の意見やアンケートによる入居者の意見を取り入れ、商品の変更や新たな食材を取り入れるよう変化に富んだものになっている。

#### 令和3年度行事食一覧

月	行事食
4月	花まつり膳、花見弁当
5月	憲法記念日、端午の節句
7月	七夕
9月	敬老の日、秋分の日、十五夜
10月	ステーキ膳
11月	文化の日、勤労感謝の日
12月	冬至、クリスマス、大みそか
1月	お正月祝膳、七草粥
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

#### ・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサー、ソフト）で提供している。

介護スタッフと連携をとり、病状の考慮や、嗜好等の対応、服薬に伴う禁止食品の対応を行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入居者に食事を選んでいただけるようにしている。

#### ・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。

食事意見箱を設置し、いつでも意見をいただける状況にしている。また、入居者から直接意見をいただくこともある。これらの食事評価は、厨房内で共有し、よりよい食事提供に繋がるように生かされている。

#### ・衛生管理

厨房内の衛生管理に関してはチェック表を作成し、実行している。夏場やノロウイルスの流行時期には特に意識を高めている。また、衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。近年はコロナウイルス対策も徹底している。

#### ・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活にも変化をもっていただくために、秋にはバーベキューを行っていましたが感染状況をふまえ、ステーキ膳の提供とし気分転換を含めいつもと違う食事形態を楽しんで頂いた。

入居者の気分転換のために行っているクッキングは今年度も実施することが出来なかった為、来年度以降コロナ禍の状況を見ながら実施を目標とする。

- ・介護スタッフとの連携  
給食会議を行い積極的な意見交換を行い、業務の改善や満足度の向上に努めている。
- ・非常食への取り組み  
大規模災害等による避難生活を見据え、備蓄している即席麺や缶詰による食事提供も年に一度行っている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・ 移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。

移動売店は、聞き取りによる注文形式へ変更し配達して頂いている。外部への買い物は荷物の持ち運びも大変なので移動販売は入居者にとって欠かせないものとなっている。

⑤四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

#### 2021（令和3）年度行事

	行事名	内容
4月	お花見	感染症対策をしながら桜を見ていただく ぜんざい提供
5月	どんたく 菖蒲湯	中止 浴室に花ショウブを飾る
6月	外出行事（特定）	入居者それぞれの希望の場所へ（一部未実施）
7月	七夕	笹に短冊を飾り写真を撮影 アイスクリーム提供
8月	B B Q大会	中止
9月	敬老祝賀会	敬老会の開催は見送り記念品およびお花をお渡しする。祝電掲示。
10月	ステーキ大会	秋祭りがコロナの関係で難しく、代わりにステーキを焼いて提供。
11月	外出行事（ケア） 外出行事（特定）	中止 可能な方のみ希望の場所へお連れする
12月	餅つき ゆず湯	餅つきの代わりにぜんざい会 浴槽にゆずを浮かべ、季節を味わう
1月	元旦	食堂に新年飾りをし、お屠蘇で乾杯
2月	節分	スタッフが鬼役で豆まき
3月	ひな祭り	雛飾りおよび雛あられの提供

#### ビハーラカフェ

月1回、地域とのふれあいを目的とした地域カフェですがコロナ禍の影響で開催を見送っております。感染状況が落ち着けば再開の方向で検討。

開設して16年目をとり、コロナ禍で様々な自由が制限される日々が続く中、可能な限り毎月の行事を計画し開催した。特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、行事によっては分けて開催し、一緒に出来る行事は一緒に行い交流を図った。入居者も職員も一緒に楽しめた部分も多かったように思える。

ケアハウスはお外出の制限を受けた入居者が多くストレスの溜まる生活が長引き入居者同士の関係性にまで影響が見られたので次年度は更に工夫し開催可能な行事を増やし気分転換やストレス解消に少しでも貢献出来るように行事企画をしていきたいと思っている。

特定施設ではそれぞれの身体能力に差があり、個々の希望を取り入れ、ニーズに合わせての買い物、カフェでのお茶等、それぞれに合った形で楽しんで頂くよう工夫していく。

新しく入居されたかたも多いので皆様が参加したくなるような企画を今後も様々な観点から考え、コロナ禍であってもより多くの参加を目指し開催したい。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園園児作成の作品受入れが保育園スタッフおよび園児の皆さんの協力のおかげで継続できた。

#### ⑥入居者とスタッフ間の信頼関係がより強固な人間関係をつくります。

##### ・入居者への声かけ

コロナ禍でギクシャクした人間関係が見受けられた為、積極的にスタッフから声かけを行ない入居者の抱える問題を早期に発見するように努めた。

隠れたニーズの対応のために、意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対処していくようにしている。

##### ・明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように、また入居者の変化により早く気付けるように気をつけている。特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ることができるようにしている。

#### 職員研修状況

令和3年4月～令和4年3月

月 日	研 修 名	参加人員
7/13	R3年度感染症予防研修	1
7/19	人権同和問題企業事業主研修会	1
8/16	人権研修	1
8/19	中堅職員・リーダー向け研修 自立支援の実践的理解と展開	1
2/1	福祉サービス苦情解決従事者研修会	1

#### 4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
6/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告について</li> <li>・令和2年度計算書類及び財産目録の承認について</li> <li>・新役員ならびに評議員候補者案について</li> <li>・新評議員選任・解任委員について</li> <li>・定時評議員会日時・議案について</li> <li>・その他 現況報告 等</li> </ul>
6/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査報告について</li> <li>・令和2年度事業報告について</li> <li>・令和2年度計算書類及び財産目録の承認について</li> <li>・新役員の選任について</li> </ul>
6/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長選定について</li> </ul>
7/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経理規程第7条共通収入支出の配分について</li> <li>・経理規程第28条小口現金限度額について</li> <li>・その他現況報告</li> </ul>
3/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業計画(案)について</li> <li>・令和4年度予算(案)について</li> </ul>

#### 5. 令和3年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- ・令和3年4月 食事で提供されたパンを居室に持ち帰っていると苦情。  
 ─────────▶ 他にも持ち帰っている人がいるのに自分だけに注意するのは何故なのかとの事。  
 発見した際は皆様に注意している事を説明し、張り紙による注意喚起も促す。
  
- ・令和3年8月 シーツ交換の為家族の居室入室許可に関し苦情。  
 ─────────▶ コロナ禍で入管禁止の中10分だけ許可して欲しいとの事でしたが認める事が出来ずお断りすると他に入館している人間がいるのではないかとの苦情。ヘルパーさんや業者の方でありご家族ではない旨を説明すると、そんなのは見ただけでは自分たちは分からない、入館証等を導入して欲しいとの事で入館証を作成し、入館の際つけて頂くようにした。
  
- ・令和3年10月 入居者よりエレベーター内で手で払うしぐさをされたり、近寄るなど怒鳴られたりキツイ言葉で言われたと苦情。  
 ─────────▶ 対象入居者と施設長が面談し、注意喚起しコロナ禍で皆さんナーバスになっていることを説明し、対応を改めて欲しいと伝える。
  
- ・令和3年3月 女子浴ゴミ箱に尿取りパットが捨ててあると苦情。  
 ─────────▶ パットは各自持ち帰るよう注意書きを配布。



## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 博朋会

理事長 向井 博邦